

# 2019年度日本留学試験（第2回）

## 実施結果の概要

### 目次

2019年度日本留学試験実施要項……………	1
実施状況……………	3
科目別平均点等一覧……………	7
得点分布図……………	8
得点累積分布図……………	12

独立行政法人 日本学生支援機構

## 2019 年度（平成 31 年度）日本留学試験実施要項

### 1. 目的

外国人留学生として、我が国の大学（学部）等に入学を希望する者について、日本語力及び基礎学力の評価を行う。

### 2. 実施者

独立行政法人日本学生支援機構が、文部科学省、外務省、大学及び国内外の関係機関の協力を得て実施する。

### 3. 試験の方法、内容等

- (1) 対象 : 外国人留学生として、我が国の大学等に入学を希望する者
- (2) 試験日 : 第 1 回 2019 年（平成 31 年）6 月 16 日（日）  
第 2 回 2019 年（平成 31 年）11 月 10 日（日）
- (3) 実施地 : 国内 北海道、宮城県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、石川県又は福井県、静岡県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、岡山県又は広島県、福岡県及び沖縄県  
国外 インド（ニューデリー）、インドネシア（ジャカルタ及びスラバヤ）、韓国（ソウル及びプサン）、シンガポール、スリランカ（コロンボ）、タイ（バンコク及びチェンマイ）、台湾（台北）、フィリピン（マニラ）、ベトナム（ハノイ及びホーチミン）、香港、マレーシア（クアラルンプール）、ミャンマー（ヤンゴン）、モンゴル（ウランバートル）及びロシア（ウラジオストク）
- (4) 出題科目等

受験者は、受験希望の大学等の指定に基づき、以下の科目の中から選択して受験する。

科目	目的	時間	得点範囲
日本語	日本の大学等での勉学に対応できる日本語力（アカデミック・ジャパニーズ）を測定する。	125 分	読解 聴解・聴読解 0～400 点
			記述 0～50 点
理科	日本の大学等の理系学部での勉学に必要な理科（物理・化学・生物）の基礎的な学力を測定する。	80 分	0～200 点
総合科目	日本の大学等での勉学に必要な文系の基礎的な学力、特に思考力、論理的能力を測定する。	80 分	0～200 点
数学	日本の大学等での勉学に必要な数学の基礎的な学力を測定する。	80 分	0～200 点

#### [備考]

- ①日本語の科目は、記述、読解、聴解・聴読解の 3 領域から構成される。
  - ②理科について、受験者は、受験希望の大学等の指定に基づき、物理・化学・生物から 2 科目を選択する。
  - ③数学について、受験者は、受験希望の大学等の指定に基づき、文系学部及び数学を必要とする程度が比較的少ない理系学部用のコース 1、数学を高度に必要とする学部用のコース 2 のどちらかを選択する。
  - ④理科と総合科目を同時に選択することはできない。
  - ⑤上記の得点範囲は、日本語の科目の記述を除き、素点ではなく、共通の尺度上で表示する。また、記述については基準に基づき採点する。
  - ⑥出題範囲は、各科目のシラバスを参照のこと。
- (5) 出題言語 : 日本語及び英語により出題するので、受験者は、受験希望の大学等の指定を踏まえて、出願の際にどちらかを申告する（日本語の科目は日本語による出題のみ）。
- (6) 解答方式 : 多肢選択方式（マークシート）（日本語の科目は記述式を含む）。

#### 4. 出願の手続き等

##### (1) 出願手続き

① 願 書 : 所定のもの

② 受験料 : 国内 (1科目のみの受験者) 7,560 円 (税込み)  
(2科目以上の受験者) 14,040 円 (税込み)

国外	インド	800	ルピー
	インドネシア	50,000	ルピア
	韓国 (1科目のみの受験者)	50,000	ウォン
	(2科目以上の受験者)	80,000	ウォン
	シンガポール	36	シンガポールドル
	スリランカ	1,000	スリランカルピー
	タイ	350	バーツ
	台湾 (1科目のみの受験者)	1,200	台湾ドル
	(2科目以上の受験者)	1,600	台湾ドル
	フィリピン	250	ペソ
	ベトナム	130,000	ドン
	香港 (1科目のみの受験者)	450	香港ドル
	(2科目以上の受験者)	850	香港ドル
	マレーシア	60	リングギット
	ミャンマー	15	米ドル
	モンゴル	14,000	トゥグルグ
	ロシア	300	ルーブル

③ 受付期間 : 国内 (第1回) 郵送による出願は2019年(平成31年)2月12日(火)から3月8日(金)まで(当日消印有効)  
オンラインによる出願は2019年(平成31年)2月12日(火)から3月8日(金)17時まで  
(第2回) 郵送による出願は2019年(平成31年)7月1日(月)から7月26日(金)まで(当日消印有効)  
オンラインによる出願は2019年(平成31年)7月1日(月)から7月26日(金)17時まで  
国外 (第1回) 2019年(平成31年)2月12日(火)から3月8日(金)まで  
(第2回) 2019年(平成31年)7月1日(月)から7月26日(金)まで

④ 出 願 : 国内 独立行政法人日本学生支援機構留学生事業部留学試験課に提出する。  
国外 各国・地域の現地機関に提出する。

##### (2) 出願方法

国内 : 出願手続き等の細目については、独立行政法人日本学生支援機構のウェブサイトで公表する。  
郵送による出願に必要な「2019年度(平成31年度)日本留学試験受験案内(願書付き)」は、2019年(平成31年)2月12日(火)から1部本体486円+消費税で全国の主要書店において販売予定。  
国外 : 各国・地域の現地機関と調整のうえ、決定する。

##### (3) 受験票の送付

国内 : 願書を受理したものについて、次に掲げる期日(予定)に発送する。  
第1回 2019年(平成31年)5月17日(金)  
第2回 2019年(平成31年)10月18日(金)

【備考】受験票、結果の通知の発送料については、受験料に含む。

国外 : 各国・地域の現地機関と調整のうえ、決定する。

【備考】受験票、結果の通知の発送料については、受験案内等で公表する。

#### 5. 結果の通知等

##### (1) 受験者への通知

次に掲げる期日(予定)に、試験の成績を通知する。

第1回 2019年(平成31年)7月24日(水)

第2回 2019年(平成31年)12月20日(金)

【備考】国内においてオンラインによる出願を行った者は、同日より、オンライン上での成績照会を開始する。

##### (2) 大学等からの成績照会

別途定める所定の登録手続きを行った大学等に対しては、(1)に掲げる期日より、オンライン上での成績照会を開始する。

照会先: 独立行政法人日本学生支援機構 留学生事業部留学試験課  
〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29  
電話: 03-6407-7457 FAX: 03-6407-7462  
E-Mail: jasso\_eju@jasso.go.jp

## 2019年度日本留学試験（第2回）実施状況

### 1. 実施地別応募者数及び受験者数

実 施 地		応募者数(人)	受験者数(人)	
国 内	北 海 道	84	70	
	東 北	宮 城	413	351
	関 東	群 馬	88	73
		埼 玉	662	540
		千 葉	662	492
		東 京	16,147	13,117
		神 奈 川	609	482
	中 部	福 井	57	50
		静 岡	226	176
		愛 知	852	675
	近 畿	京 都	1,400	1,182
		大 阪	2,469	1,968
		兵 庫	556	446
	中 国	広 島	512	418
	九 州	福 岡	1,659	1,403
沖 縄		68	64	
国 内 小 計		26,464	21,507	
国 外	イ ン ド	ニューデリー	135	83
	インドネシア	ジャカルタ	378	266
		スラバヤ	109	65
	韓 国	ソウル	4,146	3,411
		プサン	975	805
	シンガポール		17	12
	スリランカ	コロンボ	32	18
	タ イ	バンコク	150	85
		チェンマイ	13	9
	台 湾	台 北	273	230
	フィリピン	マニラ	18	13
	ベトナム	ハノイ	163	116
		ホーチミン	79	55
	香 港		481	343
	マレーシア	クアラルンプール	198	183
	ミャンマー	ヤンゴン	12	9
	モンゴル	ウランハートル	220	198
ロシア	ウラジマースク	4	4	
国 外 小 計		7,403	5,905	
合 計		33,867	27,412	

※受験者数には、11月23日の再試験及び11月26日の追加再試験の受験者数を含む。

備 考：基礎学力科目の出題言語に英語を選択した者は、次のとおりであった。

	応募者数(人)	受験者数(人)
国 内	320	253
国 外	921	599
合 計	1,241	852

備考：障害、負傷等の理由で受験上の配慮の申し出があった応募者に対し、次のとおり承認した。

受験上の配慮申請者数 7名（国内6名、国外1名）

承認した受験上の配慮内容			障害種	件数	
時間延長	日本語	記述	(1.3倍/30分→39分)	視覚障害	1
		読解	(2.0倍/40分→80分)	視覚障害	1
		聴解・聴読解	(空白時間(解答部分)を延長/約55分→約63分)	視覚障害	1
	総合科目	(1.5倍/80分→120分)	視覚障害	1	
	数学	(1.5倍/80分→120分)	視覚障害	1	
問題冊子、出題方法	拡大問題冊子(1.4倍/A3版)		視覚障害	1	
視覚補助具の使用	拡大鏡の持参使用		視覚障害	1	
聴覚補助具の使用	補聴器の持参使用		聴覚障害	2	
	ヘッドフォンの持参使用		聴覚障害	1	
その他	別室受験		視覚障害 聴覚障害 その他	6	
	座席位置配慮		聴覚障害	2	
	試験中の水飲料		その他	1	

※同一申請者が複数の受験上の配慮を受けているため、のべ件数である。

備考：以下の対象受験者に対し再試験及び追加再試験を実施した。

対象会場	大阪大学 豊中キャンパス会場(26試験室)	
対象科目	日本語・理科・総合科目・数学	
対象者数	1,624名	
理由	試験実施運営上の過失により試験問題冊子が不足したため	
再試験	実施日	令和元年11月23日(土)
	試験会場	大阪大学 豊中キャンパス
	受験者数	1,110名
追加再試験	実施日	令和元年11月26日(火)
	試験会場	梅田スカイビル タワーウエスト
	受験者数	226名

## 2. 実施会場

国内	北海道	： 北海学園大学 豊平キャンパス	
	宮城県	： 東北大学 川内北キャンパス	
	群馬県	： 前橋工科大学	
	埼玉県	： 埼玉大学	
	千葉県	： 千葉大学 西千葉キャンパス	
	東京都	： 青山学院大学 青山キャンパス 専修大学 神田キャンパス 拓殖大学 文京キャンパス 東京大学教養学部 駒場キャンパス 立教大学 池袋キャンパス 電気通信大学 調布キャンパス 東京外国語大学 府中キャンパス	
	神奈川県	： 横浜国立大学 常盤台キャンパス	
	福井県	： 福井大学 文京キャンパス	
	静岡県	： 日本大学国際関係学部 三島校舎	
	愛知県	： 豊橋技術科学大学 豊橋キャンパス	
	京都府	： 龍谷大学 深草キャンパス	
	大阪府	： 大阪大学 豊中キャンパス	
	兵庫県	： 関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス	
	広島県	： 県立広島大学 広島キャンパス	
	福岡県	： 九州大学 大橋キャンパス 九州産業大学	
	沖縄県	： 琉球大学 千原キャンパス	
	国外	インド (ニューデリー)	： Sri Venkateswara College, Delhi
		インドネシア (ジャカルタ)	： インドネシア大学 DEPOK キャンパス
		(スラバヤ)	： スラバヤ州立大学ランゲージセンター
		韓国 (ソウル)	： 龍山高等学校 蠶室高等学校 石村中学校 汝矣島高等学校 九老高等学校
(プサン)		： 大眞電子通信高等学校 慶南工業高等学校	
シンガポール		： シンガポール日本文化協会	
スリランカ (コロンボ)		： スリランカ日本文化センター (ササカワホール)	
タイ (バンコク)		： タイ国元日本留学生協会 (OJSAT)	
(チェンマイ)		： チェンマイ大学	
台湾 (台北)		： 語言訓練測驗中心	
フィリピン (マニラ)		： デ・ラ・サール大学セント・ベニール校	
ベトナム (ハノイ)		： ハノイ貿易大学 (ベトナム日本人材協力センター)	
(ホーチミン)		： ホーチミン市社会科学人文大学	
香港		： 九龍湾国際展貿中心	
マレーシア (クアラルンプール)		： KDU カレッジ Damansara	
ミャンマー (ヤンゴン)		： MAJA エデュケーションセンター	
モンゴル (ウランハートル)		： モンゴル・日本センター モンゴル国立大学	
ロシア (ウラシ`オストク)		： 極東連邦総合大学	

3. 国・地域別受験者数内訳（国内実施分）

国・地域	受験者数（人）	国・地域	受験者数（人）
中国	16,053	タジキスタン	3
ベトナム	2,158	ポルトガル	3
韓国	771	メキシコ	3
ネパール	587	ラオス	3
台湾	358	アルゼンチン	2
インドネシア	251	イエメン	2
マレーシア	205	エジプト	2
香港	176	カメルーン	2
モンゴル	169	キルギス	2
ミャンマー	129	コロンビア	2
スリランカ	74	ノルウェー	2
バングラデシュ	64	ブータン	2
タイ	58	フィンランド	2
ウズベキスタン	38	ポーランド	2
アメリカ	24	アフガニスタン	1
アラブ首長国連邦	23	エクアドル	1
インド	22	オーストラリア	1
マカオ	22	ギニア	1
ロシア	22	コートジボワール	1
サウジアラビア	21	コンゴ民主共和国	1
フィリピン	19	ザンビア	1
ブラジル	13	シエラレオネ	1
カナダ	12	スペイン	1
フランス	8	チュニジア	1
パキスタン	8	チリ	1
ウガンダ	7	ドミニカ共和国	1
カザフスタン	7	トルクメニスタン	1
シンガポール	7	ナイジェリア	1
スウェーデン	5	東ティモール	1
トルコ	5	仏領ポリネシア	1
ドイツ	5	マダガスカル	1
ペルー	5	モロッコ	1
イタリア	4	ラトビア	1
カンボジア	4	その他	105
シリア	4		
セネガル	4		
イギリス	3	合 計（72 の国・地域）	21,507
イラン	3		
スーダン	3		

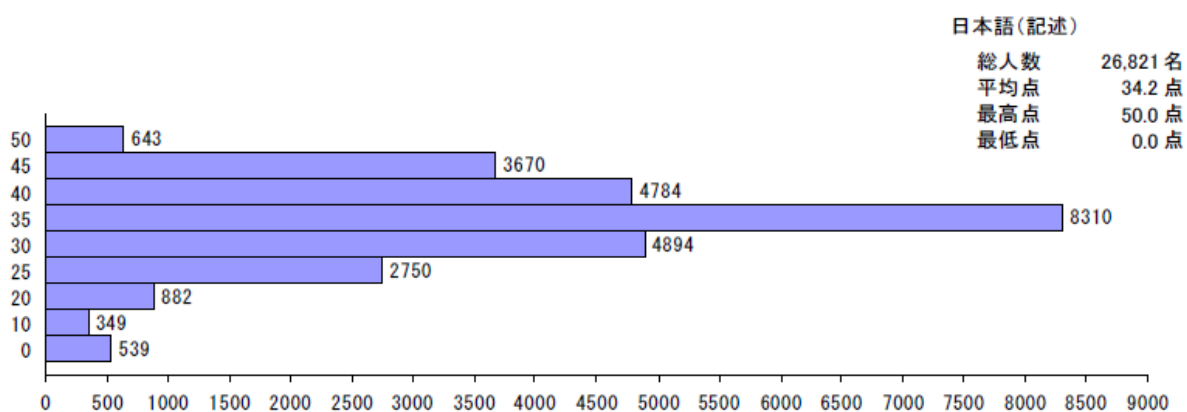
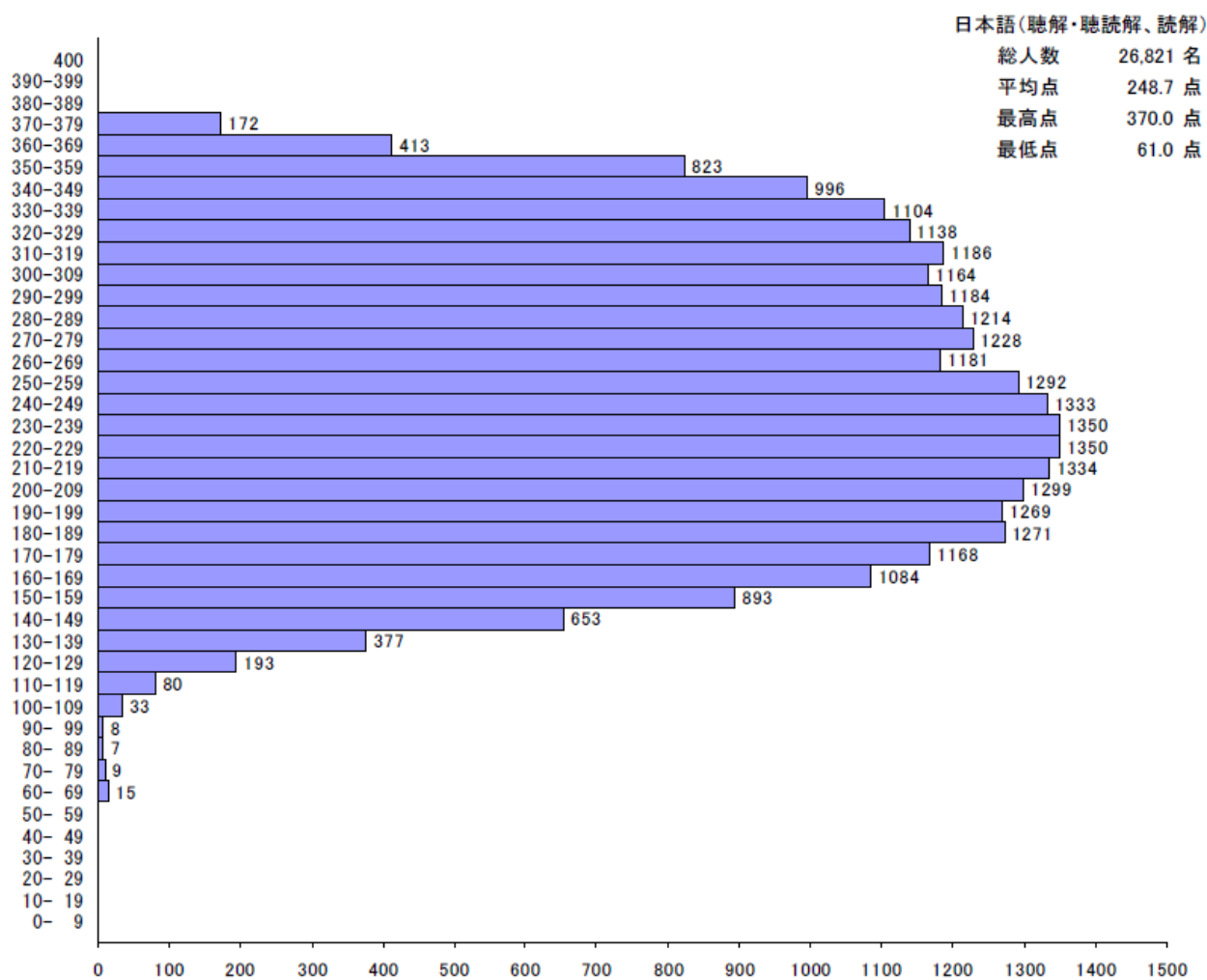
## 2019年度日本留学試験（第2回）科目別平均点等一覧

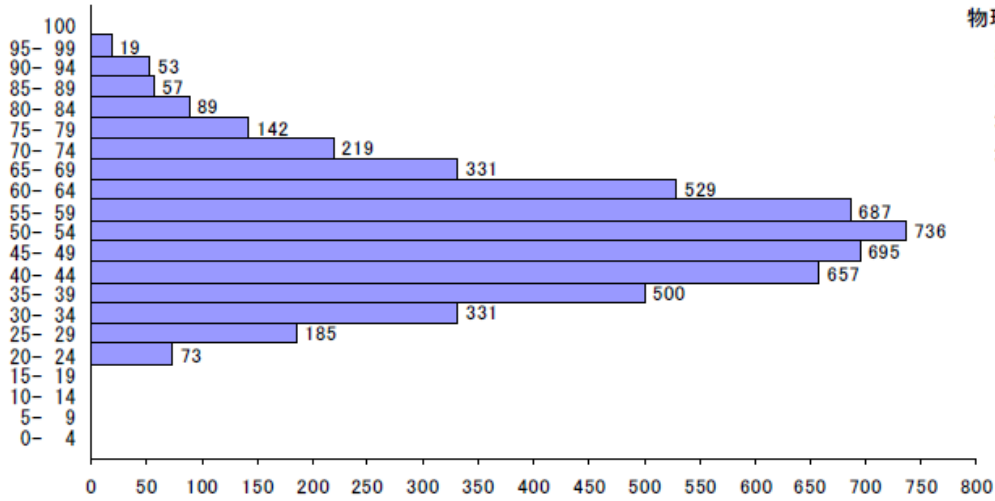
科目等 (得点範囲)		受験者数(人)	平均点(点)	最高点(点)	最低点(点)	標準偏差
日本語	聴解・ 聴読解 (0~200)	26,821	108.1 (54.1%)	172 (86.0%)	31 (15.5%)	31.6 (15.8%)
	読解 (0~200)		140.6 (70.3%)	198 (99.0%)	30 (15.0%)	37.0 (18.5%)
	合計 (0~400)		248.7 (62.2%)	370 (92.5%)	61 (15.3%)	63.8 (16.0%)
	記述 (0~50)		34.2 (68.4%)	50 (100.0%)	0 (0.0%)	8.8 (17.6%)
理科	物理 (0~100)	5,303	51.6 (51.6%)	95 (95.0%)	20 (20.0%)	14.4 (14.4%)
	化学 (0~100)	6,288	54.3 (54.3%)	98 (98.0%)	23 (23.0%)	15.0 (15.0%)
	生物 (0~100)	1,594	63.7 (63.7%)	93 (93.0%)	20 (20.0%)	14.2 (14.2%)
総合科目 (0~200)		12,245	123.9 (62.0%)	198 (99.0%)	17 (8.5%)	35.2 (17.6%)
数学	コース1 (0~200)	10,116	102.4 (51.2%)	192 (96.0%)	47 (23.5%)	24.8 (12.4%)
	コース2 (0~200)	6,174	113.1 (56.6%)	200 (100.0%)	41 (20.5%)	24.2 (12.1%)

備考：「平均点」、「最高点」、「最低点」及び「標準偏差」欄の下段の（ ）内の数字は、「得点範囲」の上限に対する割合を表す。

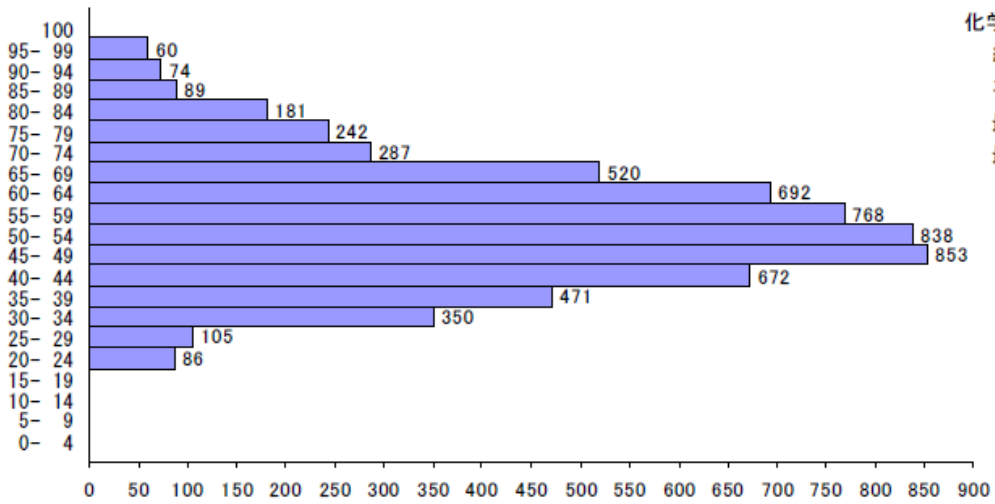


## 2019年度日本留学試験（第2回）得点分布図

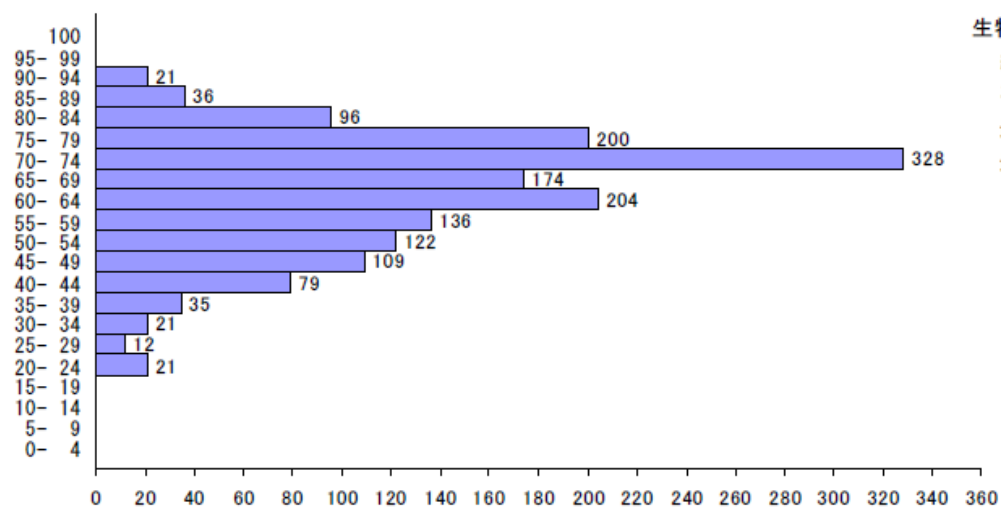




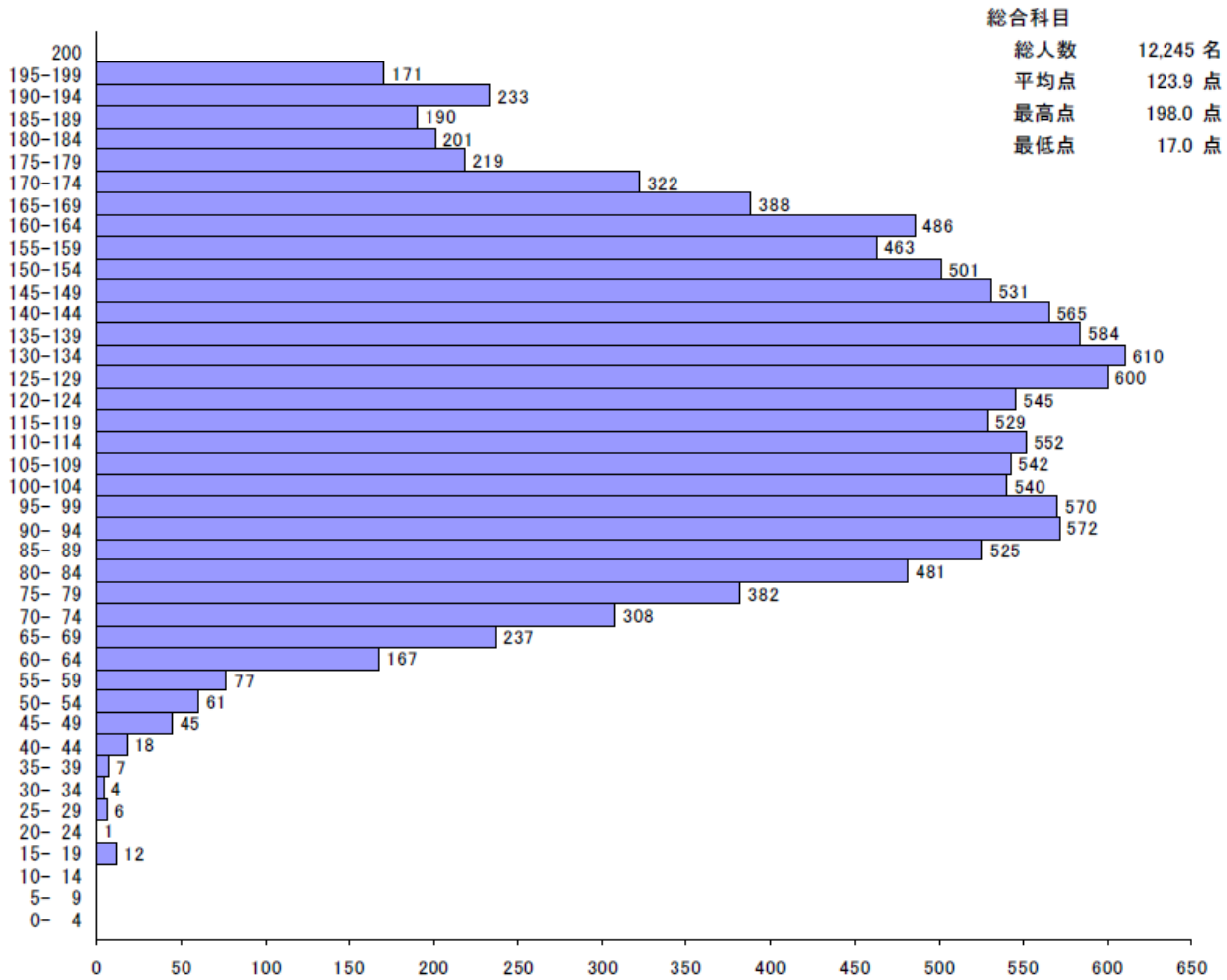
物理  
 総人数 5,303 名  
 平均点 51.6 点  
 最高点 95.0 点  
 最低点 20.0 点

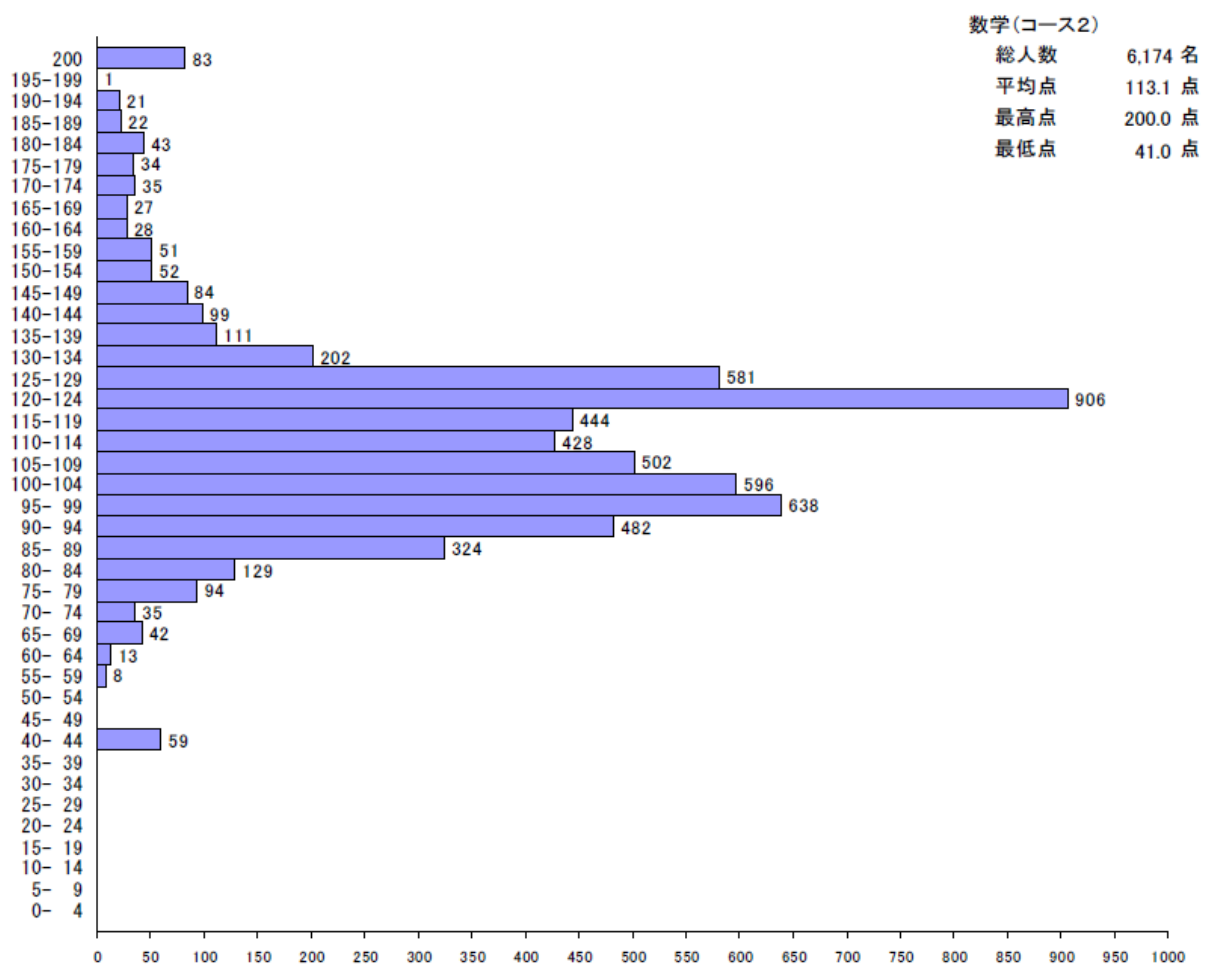


化学  
 総人数 6,288 名  
 平均点 54.3 点  
 最高点 98.0 点  
 最低点 23.0 点



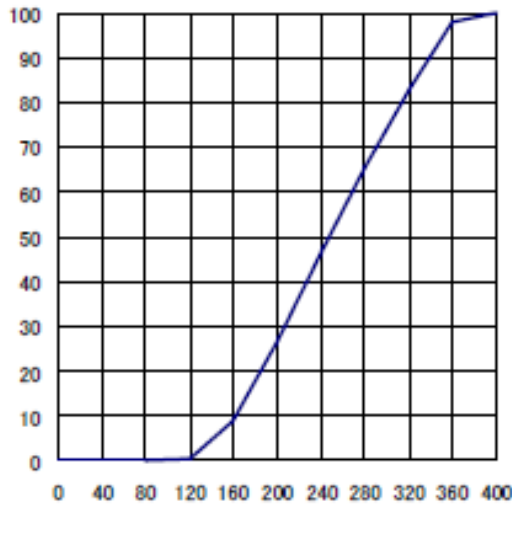
生物  
 総人数 1,594 名  
 平均点 63.7 点  
 最高点 93.0 点  
 最低点 20.0 点



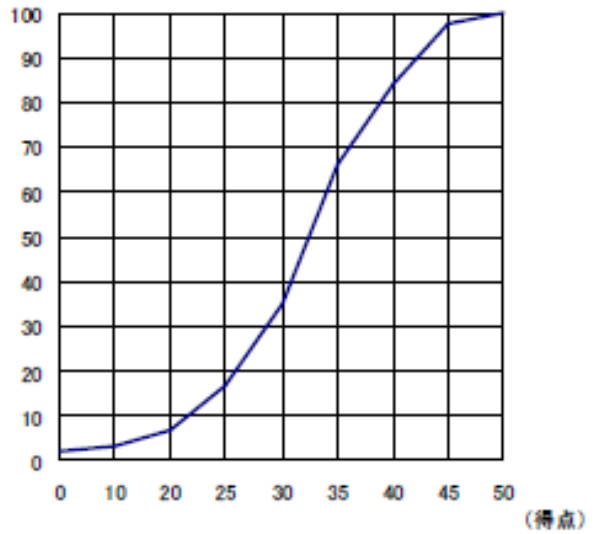


## 2019年度日本留学試験（第2回）得点累積分布図

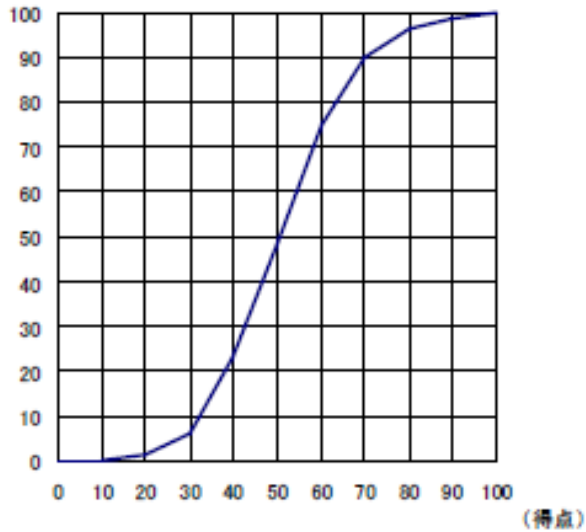
(順位) %      日本語(聴解・聴読解、読解)



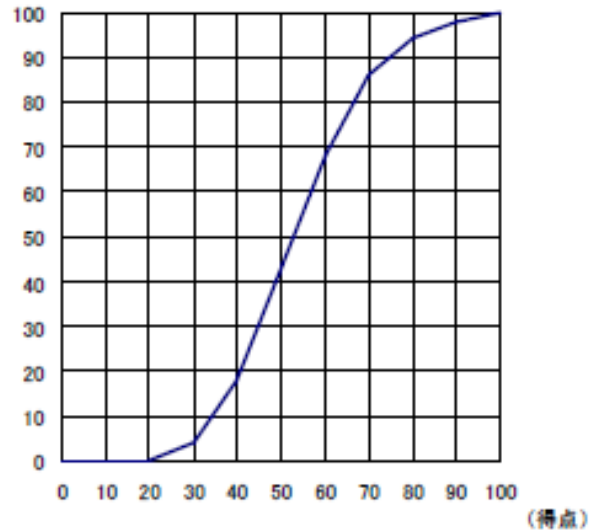
(順位) %      日本語(記述)



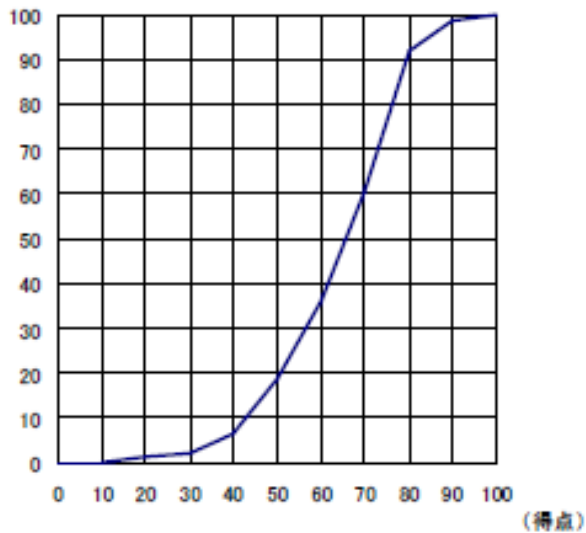
(順位) %      理科(物理)



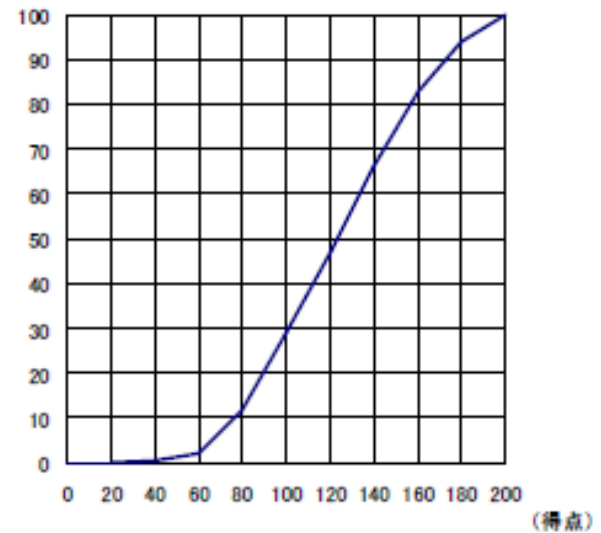
(順位) %      理科(化学)

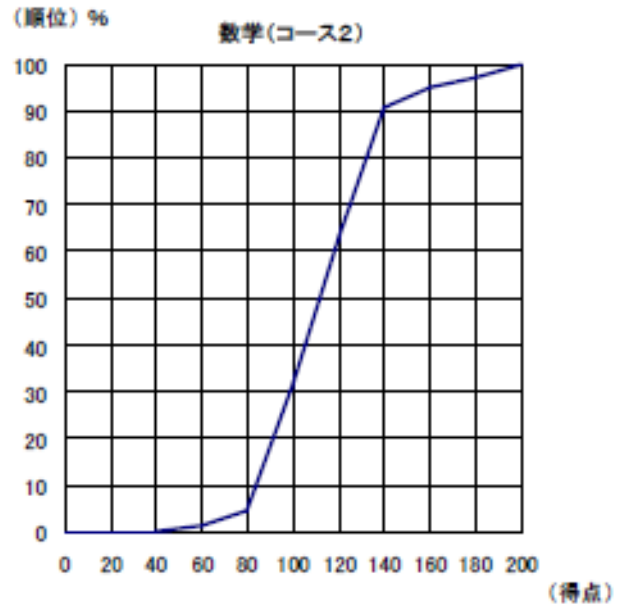
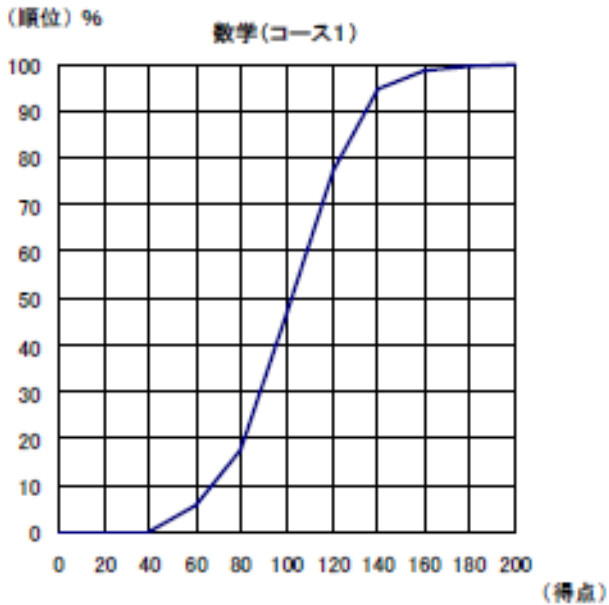


(順位) %      理科(生物)



(順位) %      総合科目

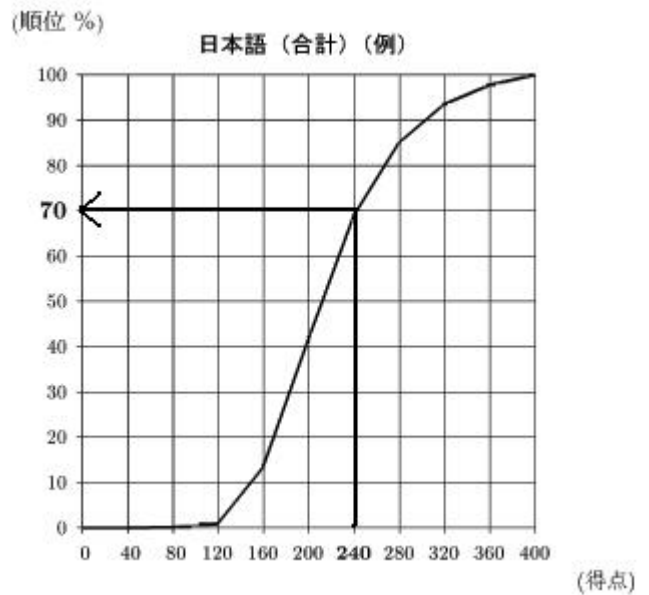




ここに掲載した図は、受験者のとった得点が、全体の順位でどの位置にあたるかを示す、パーセンタイル順位のグラフです。

日本語の試験で2領域合計240点をとった人を例にとると、横軸の「240」の位置に対応する縦軸（順位）が「70%」の位置にあたります。これは、この受験者以下の順位に位置する受験者の数が、全受験者数の70%を占める、ということです。このことを、「この受験者のパーセンタイル順位は70である。」と言います。

パーセンタイル順位によって、受験者が当該試験を受験した集団において全体のどの位置にいるか、相対的な比較が可能となります。



**独立行政法人 日本学生支援機構**

**留学生事業部 留学試験課**

〒153-8503 東京都目黒区駒場 4-5-29

電話 03-6407-7457

FAX 03-6407-7462

E-Mail [jasso\\_eju@jasso.go.jp](mailto:jasso_eju@jasso.go.jp)